

宮路拓馬 FAX 国会通信

■ 自民党、年末年始も連日部会

自民党では昨年12月の衆院選後、選挙戦を通じて国民の皆様とお約束してきた地方創生や経済対策などの政策を一日でも早く実現するため、休日を返上して年末年始も連日にわたり自民党本部で会合を重ねました。

そして、12月27日「地方創生総合戦略」と「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」を閣議決定しました。また、当初年明けになることが予想されていた与党の「税制改正大綱」も、30日に決定しました。そして年明けの1月9日に消費増税や円安に伴う物価高対策、地方支援策を柱とする総額3兆1,180億円の平成26年度補正予算案を、14日に総額96兆3420億円の平成27年度予算案を閣議決定しました。

私も新人議員ではありますが、さまざまな会合に参加し発言をし、地方創生総合戦略や緊急経済対策の作成などにかかわらせていただきました。



(1月6日 自民党本部)

■ 特別交付税要望活動で総務省へ

1月22日、岩切薩摩川内市長とともに、昨年11月まで勤務していた古巣総務省へ、特別地方交付税の要望活動に行ってきました。

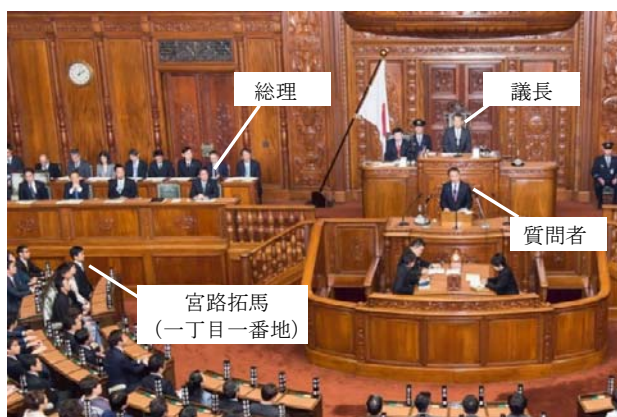
特別交付税は、災害など年度当初予定されていなかった特別事情を考慮して算定される交付金です。毎年決まった金額でないだけに、薩摩川内市のさまざまな事業の推進のため増額していただくよう、大石事務次官をはじめとして、かつての上司たちに要望してきました。



(1月22日 総務省事務次官室)

■ 通常国会始まる

1月26日、第189回通常国会が召集されました。会期は6月24日までの150日間の予定です。あらためて、投票していただいた56,741票の重みをしっかり受け止め、国会に臨んでまいります。



(1月26日 衆議院本会議場)



(麻生、甘利両大臣より激励を受ける)

■ 農水委など所属委員会決まる

衆議院の委員会は、農林水産委員会、法務委員会、原子力問題調査特別委員会に所属することになりました。農水委員会には、4法案の提出が予定されていますが、農協改革など将来の日本農政にかかわる重要な案件が審議されることとなりますので、皆さんの声をしっかりお聞かせいただきながら取り組んでまいります。

■ 地方創生研修

27日、日置市議会の先生方が上京され、12月に閣議決定された「地方創生戦略」について、衆議院議員会館において研修会を開催しました。

内閣府の担当参事官(総務省時代の上司)より、まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」が目指す将来の方向や、地域の消費喚起や生活支援などを目指すための「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の概要について、具体的な例を挙げて説明をいただきました。

その後、地域創生・国家戦略特区担当の石破茂大臣を表敬訪問しました。石破大臣からは、ご自身が先日視察された行政に頼らないまちづくりを進めている鹿屋市串良町上小原柳原集落を例にとりながら、各地の取り組みを丁寧にご説明いただきました。

平成27年度に各自治体で「地方総合戦略」を策定することになりますので、県や市町村が一体となってよい戦略が立てられるようバックアップをしていきたいと考えています。



(1月27日 衆議院第1議員会館)



(1月27日 石破茂担当大臣室)